



CHAPTER 43

Cisco Unity Connection 9.x でのライセンスの管理

次の項を参照してください。

- 「Cisco Unity Connection 9.x でのライセンスについて」 (P.43-1)
- 「Cisco Unity Connection 9.x でのライセンスのレポートの表示」 (P.43-3)

Cisco Unity Connection 9.x でのライセンスについて

次の項を参照してください。

- 「Cisco Unity Connection 9.x でのライセンス管理と Enterprise License Manager (ELM)」 (P.43-1)
- 「ライセンスおよび Cisco Unity Connection クラスタ」 (P.43-3)
- 「ライセンスおよび Cisco Unity からの移行」 (P.43-3)

Cisco Unity Connection 9.x でのライセンス管理と Enterprise License Manager (ELM)

Cisco Unity Connection 9.x では、お客様が購入したさまざまな機能を使用するためにライセンスが必要です。Connection でライセンス済み機能を使用するには、対応する機能のライセンスが Enterprise License Manager (ELM) サーバにインストールされている必要があります。かつ Connection が ELM サーバと通信してライセンス ステータスを取得する必要があります。ELM サーバは、集中管理され、簡略化された、企業全体にわたるユーザベースのライセンスの管理を提供します。ELM サーバおよびその設定の詳細については、

http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucm/elmuserguide/9_0_1/CUCM_BK_E596FD72_00_enterprise-license-manager-user-90.html の ELM ユーザ ガイドを参照してください。

Cisco Unity Connection は、初めて ELM サーバに接続するまで「デモンストレーション (デモ)」モードのままになります。Connection のライセンス状態の詳細については、「Cisco Unity Connection でのライセンス ステータス」 (P.43-2) を参照してください。

ライセンスの取得およびインストール

ELM サーバでのライセンスの取得およびインストールの詳細については、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucm/elmuserguide/9_0_1/CUCM_BK_E596FD72_00_enterprise-license-manager-user-90.htmlにある ELM のユーザ ガイドの「*New License Fulfillment*」の項を参照してください。

ライセンスを取得してインストールした後、ELM サーバで **Connection** を設定する必要があります。**Connection** を ELM サーバに接続する方法については、ELM ユーザ ガイドの「*Adding a Product instance*」の項を参照してください。**Connection** が ELM サーバで設定されると、**Connection** は「デモ」モードではなくなります。接続された ELM サーバの詳細を確認するには、**Cisco Unity Connection Administration** の [ライセンス (License)] ページにある「*Status*」の項を参照してください。ELM サーバの値は、**Connection** が ELM サーバで設定されるまで、[ライセンス (License)] ページに [接続されていません (Not Connected)] として表示されます。

Cisco Unity Connection でのライセンス ステータス

Cisco Unity Connection が ELM サーバに接続され、機能の必要な数のライセンスが ELM サーバにインストールされると、ライセンス ステータスは「*準拠*」になります。たとえば、ELM サーバに 50 ユーザが設定されている場合は、**Connection** サーバが 50 以下のユーザを要求すれば「*準拠*」モードを維持できます。

必要な数のライセンスが ELM サーバにインストールされていない場合、ライセンス ステータスは「*違反*」になります。ただし、猶予期間である 60 日間は **Connection** でライセンス済み機能を引き続き使用できます。ライセンス違反を回避するには、この猶予期間中に、必要な数のライセンスを取得してインストールするか、またはライセンス済み機能の使用状況を減らす必要があります。ただし、猶予期間中に必要な処置を行わないと、ライセンス ステータスは「*期限切れ*」になります。

Cisco Unity Connection ソフトウェアのライセンス ステータスが「*期限切れ*」に変化すると、それらのソフトウェアは機能を停止します。**Connection** サーバは、ボイスメールを残すか、または取得するどのコールにも応答しません。ただし、サーバ上での設定データの追加、変更、または削除は引き続き可能です。ライセンス違反を回避するには、必要な数のライセンスを取得してインストールするか、またはライセンス済み機能の使用状況を減らす必要があります。必要な処置を行うと、ライセンス ステータスは「*期限切れ*」から「*準拠*」に変化し、**Connection** でライセンス済み機能を再び使用できるようになります。



(注) ライセンス ステータスを「*期限切れ*」から「*準拠*」に変更するためのライセンスを取得してインストールしたら、**Cisco Unity Connection** を再起動する必要があります。



(注) **Connection** のライセンス ステータスが「*期限切れ*」である場合、ブランチの **Connection** からのユーザとコールハンドラとのプロファイルの同期が停止します。ただし、ボイスメールおよび自動応答機能は、ブランチでも引き続き動作します。ブランチのライセンス要件の詳細については、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/srsv/guide/9xcucsrsvx.htmlにあるガイドの「*Cisco Unity Connection Survivable Remote Site Voicemail (SRSV) Guide for Cisco Unity Connection Release 9.x*」を参照してください。

ライセンス ステータスは、**Cisco Unity Connection Administration** の [ライセンス (License)] ページで表示できます。詳細については、このドキュメントの「[Cisco Unity Connection のライセンス ステータスの表示](#)」の項を参照してください。



(注) 同じ ELM サーバに複数の Connection サーバが設定されており、いずれかの Connection でライセンス違反が発生した場合は、すべての Connection サーバのライセンス ステータスが「違反」になります。同様に、いずれかの Connection でライセンスの期限切れが発生した場合は、すべての Connection サーバのライセンス ステータスが「期限切れ」になります。

ライセンスおよび Cisco Unity Connection クラスタ

Cisco Unity Connection (ハイ アベイラビリティ) 環境では、ライセンス ステータスを取得したり、ライセンスを適用したりするために設定して ELM に接続する必要があるのはパブリッシャ サーバだけです。パブリッシャ サーバが機能を停止すると (たとえば、メンテナンスのためにシャットダウンされている場合など)、60 日の猶予期間、サブスクライバ サーバがクラスタへのすべての着信コールを処理します。ただし、60 日の猶予期間内にパブリッシャ サーバが通常の機能を再開しない場合、Connection は「期限切れ」状態に移行します。

ライセンスおよび Cisco Unity からの移行

Cisco Unity Connection 9.x は、Cisco Unity 4.x 以降から Connection 9.x に移行するときに、Cisco Unity の既存のライセンス情報を使用して Cisco Unity Connection 機能を有効にすることができます。

Cisco Unity 4.x 以降から Cisco Unity Connection 9.x への移行手順については、『*Reconfiguration and Upgrade Guide for Cisco Unity Connection*』 (Release 9.x) の「[Migrating from Cisco Unity 4.x or Later to Cisco Unity Connection 9.x](#)」の章を参照してください。このドキュメントは、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucm/elmuserguide/9_0_1/CUCM_BK_E596FD72_00_enterprise-license-manager-user-90.html から入手可能です。



(注) 移行を開始する前に、ELM サーバで Connection を設定する必要があります。ELM サーバでの Connection の設定の詳細については、http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucm/elmuserguide/9_0_1/CUCM_BK_E596FD72_00_enterprise-license-manager-user-90.html にある ELM ユーザ ガイドを参照してください。

Cisco Unity Connection 9.x でのライセンスのレポートの表示

Cisco Unity Connection Administration の [ライセンス (License)] ページで、ライセンス済み機能に関連付けられたライセンスのレポートを表示できます。ライセンス レポートには、次の情報が含まれています。

- [ステータス (Status)] : ライセンス ステータス、接続された ELM サーバのホスト名/IP アドレス、Connection の前回の ELM サーバとの接続の時刻、および Connection の前回の ELM サーバとの準拠の時刻を表示します。
- [ライセンスの使用状況 (License Usage)] : Connection サーバのライセンス済み機能の使用状況を表示します。複数のシートに対してライセンスされている機能の場合、レポートには、使用されているシートの数が表示されます。

Cisco Unity Connection のライセンス ステータスの表示

Cisco Unity Connection サーバのライセンス ステータスを表示するには、次の手順に従います。

Cisco Unity Connection のライセンス ステータスを表示する方法

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[ライセンス (Licenses)] を選択します。
- ステップ 2** [ライセンス (Licenses)] ページの [ステータス (Status)] の下に、次のタイプのライセンス ステータスを表示できます。
- **デモ (Demo) (デモンストレーション)** : Connection が「デモ」モードにある場合、ライセンス ステータスの値は「デモ (Demo)」になります。
 - **準拠 (Compliance)** : 目的の機能に必要な数のライセンスが ELM サーバにインストールされている場合、Connection は「準拠 (Compliance)」モードにあります。
 - **違反 (Violation)** : 目的の機能に必要な数のライセンスが ELM サーバにインストールされていない場合、ライセンス ステータスは「違反 (Violation)」になります。さらに、「ライセンス違反が発生しました。(License Violation has occurred.) ライセンスはあと 60 日で期限切れになります。(License will expire in 60 day(s).) ELM 管理者にお問い合わせください (Please contact ELM administrator)」という警告メッセージが表示されます。
 - **期限切れ** : 60 日の猶予期間内に ELM サーバ上で目的の機能に必要な数のライセンスを取得してインストールしないと、ライセンス ステータスは「期限切れ」になります。「**ライセンス違反が発生して x 日が経過し、猶予期間に入りました。システムは期限切れモードになりました (License violation has occurred for x day(s) and crossed the grace period. System is now in Expiration mode)**」という警告メッセージが表示されます。ここで、「x」は日数です。さらに、「**Cisco Unity Connection はコールに回答できません。ライセンス違反が発生しました。Cisco Unity Connection Administration の [システム設定 (System Settings)] > [ライセンス (Licenses)] ページでライセンスを確認してください (Cisco Unity Connection cannot answer calls. A license violation has occurred. To review licenses, go to the System Settings > Licenses page in Cisco Unity Connection Administration)**」という警告メッセージが Cisco Unity Connection Administration のホームページに表示されます。
-

前回の ELM サーバとの接続の時刻の表示

前回の ELM サーバとの接続の時刻を表示するには、次の手順に従います。

前回の ELM サーバとの接続の時刻を表示する方法

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[ライセンス (Licenses)] を選択します。
- ステップ 2** [ライセンス (Licenses)] ページの [ステータス (Status)] の下に、Connection の前回の ELM サーバとの接続の時刻の値が表示されます。



(注) 前回の ELM サーバとの接続の時刻の値は、協定世界時 (UTC) タイムゾーンで表されます。

接続された ELM サーバのホスト名 / IP アドレスの表示

接続された ELM サーバのホスト名 / IP アドレスを表示する方法

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[ライセンス (Licenses)] を選択します。
- ステップ 2** [ライセンス (Licenses)] ページの [ステータス (Status)] の下に、接続された ELM サーバのホスト名 / IP アドレスが表示されます。

前回の準拠の時刻の表示

Cisco Unity Connection の前回の準拠の時刻を表示する方法

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[ライセンス (Licenses)] を選択します。
- ステップ 2** [ライセンス (Licenses)] ページの [ステータス (Status)] の下に、Connection の前回の ELM サーバとの準拠の時刻の値が表示されます。



(注) 前回の準拠の時刻の値は、協定世界時 (UTC) タイムゾーンで表されます。

ライセンス使用状況の表示

Cisco Unity Connection のライセンス使用状況を表示する方法

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[ライセンス (Licenses)] を選択します。
- ステップ 2** [ライセンス (Licenses)] ページの [ライセンスの使用状況 (License Usage)] の下の [現在の使用状況 (Current usage)] カラムに、Connection サーバのライセンスの使用状況が表示されます。

9.x の機能のライセンス パラメータ Cisco Unity Connection

表 43-1 Cisco Unity Connection の機能のライセンス パラメータ

ライセンス パラメータ	機能	説明
CUC_BasicMessaging	ボイスメール ユーザの合計数	Cisco Unity Connection で設定されたボイスメール ユーザの最大数を指定します。

表 43-1 Cisco Unity Connection の機能のライセンス パラメータ (続き)

ライセンス パラメータ	機能	説明
CUC_SpeechView	SpeechView Standard のユーザの合計数	Cisco Unity Connection で設定された SpeechView Standard のユーザの最大数を指定します。
CUC_SpeechViewPro	SpeechView Professional のユーザの合計数	Cisco Unity Connection で設定された SpeechView Professional のユーザの最大数を指定します。
CUC_SpeechConnectPort	Speech Connect ポートの合計数	Cisco Unity Connection で設定された Speech Connect コールの最大数を指定します。
CUC_EnhancedMessaging	拡張メッセージユーザの総数	Cisco Unity Connection に設定されている Connection SRSV ユーザの最大数を指定します。ブランチがアクティブな場合にのみ、Connection SRSV ユーザがこのタグに反映されます。